



平成19年10月15日

各 位

会社名 NEC モバイリング株式会社
代表者名 代表取締役社長 松尾 義武
(コード番号 9430 東証第一部)
問合せ先 取締役執行役員 川村 廣樹
(TEL 045-476-2311)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成19年5月14日の平成19年3月期決算発表時に公表した業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 平成20年3月期中間業績予想数値の修正（平成19年4月1日～平成19年9月30日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	中間純利益 (百万円)	1株当たり 中間純利益(円)
前回予想(A)	58,000	2,400	2,450	1,380	94.98
今回修正予想(B)	60,200	2,900	3,000	1,740	119.76
増減額(B-A)	2,200	500	550	360	24.78
増減率	3.8%	20.8%	22.4%	26.1%	26.1%
前期実績	59,664	2,331	2,296	1,313	90.39

2. 業績予想修正の理由

当中間期の売上高につきましては、モバイルセールス事業において、販売チャネルの拡充等により販売台数が当初予想を上回ったこと、及びモバイルインテグレーション&サポート事業において、基地局整備関連の需要や端末修理が当初予想に比べて増加したことなどにより、前回予想比22億円増加の602億円を見込んでおります。

また、営業利益につきましては、売上高の増加及び基地局整備関連や端末修理のコストダウンの推進により、前回予想比5億円増加の29億円、中間純利益につきましては、前回予想比3億6千万円増加の17億4千万円を見込んでおります。

3. 平成20年3月期通期業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

通期の業績予想につきましては、現時点で変更の予定はありません。

以 上

本資料に記載されているNECモバイリング株式会社の業績見通しは、将来の予測であって、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績はさまざまな要因により、見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知ください。実際の業績に影響を与えうる重要な要因には、当社の事業領域を取り巻く経済情勢・社会的動向、当社の提供する製品やサービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、顧客の求めに応じることの出来る技術能力などです。なお、業績に影響を与えうる要因はこれらに限定されるものではありません。